

目次

口 序 絵
凡 例

はじめに

第一編 地域と民俗

「地域と民俗」序章 27

民俗事象と民俗の分布／民俗分布と生活空間／民俗からみた地域／東西の民俗と愛知／東と西の信仰と愛知

第一章 民俗から見た地域

第一節 山をめぐる境界と領域

一 山の生活空間と位置関係呼称

(一) 山の生活空間 45

	生活空間と地名／海上の生活空間とソンデ	
(二)	ソンデ呼称の分布	52
	ソンデ呼称の分布域／ソンデの語義伝承／位置関係呼称としてのソンデ／奥山とソンデ／	
	ソンデ呼称の分布と地域差	
二	山地における境界と領域	
(一)	ソンデの語義と類語	61
	境界とソンデ／ソンデ呼称の類語／県内のアテラ地名／県外のアテラ地名	
(二)	里山・奥山とソンデ	66
	裏山・屋敷・耕地／里山と私有林／奥山と公有林／山地の内と外	
第二節	三河山間部の仲人親	
一	仲人呼称とオキモリオヤ	
(一)	仲人の呼称と分布	73
	オチュウニン・ナコウドの分布／セワニン・オキモリオヤの分布／	
	オキモリオヤとキモイリの分布の特徴／キモイリと有力者	
(二)	オキモリオヤの意味	76
	オキモリオヤ関係の形成／オキモリオヤの意味	
二	オキモリオヤと社会構造	
(一)	三河山間部の村	78
	三河山間部の地形と集落／綾渡の概要／洞と組・トナリ／綾渡の戸数・人口構成／通婚圏／	
	階層構成と土地所有／綾渡のカモン	
(二)	婚姻儀礼とオキモリオヤ	89

縁組の成立とオタイコ／オキモリオヤ立て／婚姻儀礼とオキモリオヤ

(三) オキモリオヤとコのつきあい……………93

オキモリオヤの務め／オキモリオコの務め／お産とオキモリオヤ

(四) オキモリオヤの選択の形態と特徴……………98

オキモリオヤの選択／ホンヤ・シンヤ／親戚／トナリ・組／知人・友人、その他／

オキモリオヤ選択の特徴／オキモリオヤの依頼と受け手／階層とオキモリオヤ／

オキモリオ関係の継続性／年齢差とオキモリオヤ

第三節 信仰民俗の地域差と真宗

一 仏教宗派の分布……………107

信仰民俗の諸相／民俗の地域差と仏教宗派／真宗寺院の分布

二 信仰民俗の分布と地域差……………112

分布図について／ジノカミとジルイ／イットウ／百八松明行事／全拾骨と一部拾骨／無墓制と両墓制

三 真宗地域の民俗的特徴……………130

真宗と神仏／門徒のムラと講／門徒の民俗と先祖観

第四節 民俗芸能と地域

一 修正会と踏歌……………137

地域と芸能／初春の修正会／尾張大國霊神社の儼追神事／咒師と猿楽／熱田宮と踏歌／

予祝の祭文／修正会の鬼と儼追人／現れた愛知の鬼

二 舞楽……………161

名古屋東照宮の舞楽／熱田神宮の舞楽／東海地方に残る舞楽面と伝承／稚児舞楽と舞楽の交流

第二章 東西の民俗と愛知

第一節 衣にみる尾張・三河の地域性

一 衣の地方名……………177

共通する呼称／違いのある呼称

二 地域色のある衣……………181

尾張の特色あるモノ／三河の特色あるモノ／知多・渥美両半島の特色あるモノ

三 衣の古型と地域性……………189

三河部の特質／尾張部の特質

第二節 入浴文化の地域性

一 共同浴施設の地域差……………194

フロとユの地域差／形態差から地域差へ／個人浴槽での共同浴

二 個人浴施設の地域差……………201

個人浴施設の種類と習俗／五右衛門風呂と蓋／桶風呂の習俗／東三河はへそ風呂から地獄風呂／

尾張は五右衛門風呂／京都南山城の五右衛門風呂／南山城の鉄砲風呂／京都北部の個人浴装置／

京都以西の個人浴

三 素材の違う個人浴槽……………217

焼物の個人浴施設／石製の個人浴槽

第三節 寝宿と若者宿の民俗的特質

一 県内の宿の伝承……………223

宿の民俗／渥美半島の宿／篠島の宿／日間賀島・佐久島・師崎の宿／渥美半島と篠島の宿

二 西に延びる若者の宿……………230

神島・答志島の宿の伝承／愛知県との類似性

三 東西の若者宿……………233

伊豆半島の宿の伝承／愛知県との相違／若者集団と宿をめぐる民俗

第四節 津島信仰の全国展開

一 牛頭天王信仰と信仰圏……………238

牛頭天王信仰と津島神社の成立／「八雲神社」名称について

二 津島御師の活動……………243

手代による廻壇活動／太夫村の御師／檀那場の拡大

三 明治以降の太々講社と天王信仰

(一) 太々講社と結社係……………247

檀那場の縮小と太々講社／御師から結社係へ／結社係の衰退

(二) 東日本における天王信仰……………254

疫病除け／水神との習合／御師の足跡／津島参詣

第五節 車楽祭りの伝播と展開

一 車楽祭りと稚児舞……………261

車楽と稚児／尾張の車楽と芸能／美濃と伊勢の車楽と芸能／三河・遠江の羯鼓稚児

二 羯鼓稚児舞と拍子物風流……………278

紀伊・阿波の羯鼓稚児舞／拍子物風流の舞台

第二編 伝統と現代

「伝統と現代」序章 291

由緒の系譜／生業と権威／神君の御威光／同郷のよしみ／伝統の発掘／近代化と民俗／
衣食住の変化／家事の社会化／文化の画一化／冠婚葬祭と現代／儀礼の変容／観光の島と過疎の島／
新旧住民の混住／伝統の再構成

第一章 暮らしの中の伝統

第一節 生業と権威

一 漁業と特権

- (一) おんべ鯛の島 309
篠島／篠島への道／島の若者／篠島の漁業
- (二) 伊勢神宮三節祭とおんべ鯛 313
おんべ鯛／三節祭の御饌／神嘗祭の御饌
- (三) おんべ鯛の調製 316
おんべ鯛の調製数／身卸鯛／鯛と塩の調達／鯛の腹開き／鯛の塩漬けと乾燥
- (四) おんべ鯛と太一御用船 321
おんべ鯛の奉納／神嘗祭の御用船奉納／おんべ鯛奉納と篠島の貢献
- (五) おんべ鯛の歴史 326

「おんべ」の意味／調製所の変遷／伊吹神事の図／伊吹神事の筆者／
中世のおんべ鯛

(六) 鯛をめぐる特権の交差 332

太一御用の威力／日間賀島の御用鯛／御用鯛の分担／丸八御用の威力／御用鯛の衰退

二 川漁の商いの権威

(一) 川漁と家康の権威 335

鮎漁と築／築漁と家康の権威／鮎漁と出荷／名古屋の出荷先

(二) 市場の権威と由緒 339

名古屋の川魚問屋／川魚問屋の伝承／魚鳥問屋／熱田魚市場／下小田井青物市場

(三) 清須越と商家の由緒 346

魚ノ棚／清須越の由緒／清須越の家々／駿河越／尾州茶屋／伊賀越えと特権／名古屋町人と由緒

第二節 鍛冶・鋳物師と石工の伝統

一 大野鍛冶と「江洲辻村」の鍛冶・鋳物師

(一) 大野鍛冶と「江洲辻村」 355

鍛冶と鋳物師／東海・近畿で展開した鍛冶集団／大野鍛冶の起こり／

江洲辻村からの八人の鍛冶／辻集落における鍛冶

(二) 辻鋳物師と三河 363

天保七年頃の辻鋳物師の分布／国松家と碧南市鋳物工業協同組合／太田家と辻家／

鍛冶・鋳物師の信用と伝統

二 岡崎の石工 371

愛知県の石工の歴史／山石屋と町石屋／石の切り出し／石の加工／石工の道具／フイゴ場の仕事

第三節 伝統的な山林の利用と保全

一 山の残し木

(一) 山林の利用と山の残し木 387

伐採される木、伐採されない木／豊川市千両の山林利用／旧額田町石原の山林利用／

旧額田町千両町の山林利用／旧富山村大谷の山林利用

(二) 山の残し木となる樹木 393

ヤマモモ／ネズ／トチノキ／アベマキ・コナラ／ヤマザクラ／

アカガシ・アラガシ・スタジイ・クリ／オニグルミ・ヤマガキ・カヤ／

スギ・ヒノキの天然木／アカマツ・クロマツ・ツガ／イヌツゲ・アセビ／キリ・エンジュ／

ホオノキ・ケヤキ・サカキ・アオキ／残し木とする理由

二 伐つて育てる山林 407

萌芽林／クスギの萌芽林／アベマキとコナラの萌芽林／ケヤキの萌芽更新／スギの萌芽林／

「とぶさ立て」と萌芽更新／伐らずに残す木、伐つて残す木

第四節 衣生活にみる古型

一 植物系繊維素材の古型 414

木綿と麻／フジ／フジの呼称／コギノの呼称／文献からのコギノ／民俗事例の見直し

二 裂織りの古型 422

裂織りと呼称／サツコリの語源／サツコリ・サツクリの祖型を求めて／オグソザツクリのこと／

サツコリから裂織りへ

三 寝具の古型 430

箱柶方式の寝具／箱柶方式の分布／箱柶方式の実態

第二章 変容と現代

第一節 衣生活の向上と格差

- 一 マチとムラの衣生活の背景……………437
 - マチとムラに潜む階層差／ムラの不文律
- 二 衣にみる家々の違い……………439
 - 着もの／子供もの／寝具など／仕立て／嫁の持参した衣類／洗濯／化粧と髪づくろい／落とし紙と鼻紙／機織り

第二節 書き継がれた伝説と変化

- 一 口承文芸の資料……………457
 - 民俗学雑誌・覚え書き／昔話資料集／昔話の伝承事情／伝説資料集／児童書・一般書／口承と書承
- 二 犬頭伝説……………463
 - 二種類の犬頭伝説／犬の頭が飛ぶ話／各地の犬頭伝説／『今昔物語集』の犬頭系説話／岡崎市の犬頭系伝説／豊川市の犬頭系伝説／富の源泉としても犬頭

- 三 山姥物語……………475

現代に伝わる「山姥物語」／江戸期の山姥物語」／山姥退治譚としての「山姥物語」／

異類婚姻譚としての「山姥物語」／山姥の両義性

第三節 葬儀の今昔

- 一 自宅での葬儀……………485
 - 急激な変化／昭和三十年代の葬儀／死の直後から通夜／出棺から埋葬／野帰りに四十九日
- 二 葬祭業者の関与……………493
 - 祭壇の成立と変化／儀礼の意味と変化／霊柩車の発生と葬列の消滅

三	葬祭会館での葬儀……………	501
	自宅葬から葬儀会館へ／葬儀のさらなる変化／葬儀を手伝う人々	
四	「死」の変化……………	507
	葬儀の「場」の変化の意味／忌みと不浄観念の衰退／「死」の世俗化と無縁化	
第四節	名古屋仏壇と職人	
一	仏壇の歴史……………	515
	江戸時代／近代／伝統工芸品の指定	
二	仏壇の製造……………	518
	木取り屋さんの話／八職／名古屋仏壇と三河仏壇／仏壇まつり	
三	現代の名古屋仏壇……………	522
	秋田と名古屋／唐木仏壇／宗派の違い／金仏壇と浄土真宗	
第五節	島と海の近代化	
一	「佐久島を語る」……………	527
	島の個性／進む零細化／宮本常一の佐久島資料	
二	宮本が見た佐久島の漁業……………	531
	ワタリガニ漁／タコツボ／タコツリ／カギとタコシシ／タコの食習俗／イソモノの口明け／雑藻など	
三	養殖事業……………	540
	真珠養殖／海苔養殖	
四	島アサリ……………	542
	島アサリの始まり／アサリの道具／アサリの資源管理	
五	釣りとモグリ……………	548

六	観光と汚染……………	551
	豊かだった漁場／ヤマダテ／観光漁師／モグリ	
	民宿ブーム／心配な海	

第六節 近郊農村の変容

一	都市周縁の農村……………	554
	名古屋近郊農村の様相／混住化と村落の変化／松河戸の概況	
二	近郊農村からの変貌……………	559
	近郊農村としての生活／松河戸の変容／女性たちが見た松河戸の変化	
三	松河戸の村落運営とシマ……………	566
	シマと町内会／村落の運営／共同作業	
四	松河戸の諸集団……………	570
	青年会／子供会／老人会／講集団／西国同行	
五	松河戸の現在……………	578
	農村的性格の喪失／行事の変容／旧住民と新住民	

第三編 都市と民俗

「都市と民俗」序章……………	583
----------------	-----

名古屋一等地の閑所に住む／都市と農村／カネ遣いの世界／都市の生産生業と階層差／
都市の自然・ハレとケ／都市の新しい行事とフォークロリズム

第一章 都市の生活

第一節 長屋のくらし

一 長屋の構造

民家の軒下から町を見る／長屋の発生と形態／現存する長屋／伝統的な長屋造り／閑所／明治期以降の長屋の増加／長屋のかたち／長屋の賃貸／長屋の共同祭祀

601

二 長屋の改造

店舗兼用長屋／住居専用の長屋

623

三 長屋に暮らす

長屋の人々の仕事／名古屋市中区の閑所の長屋／炊事と食事／引き売りと振り売り／便所と風呂・洗濯／お組内の互助と神様

629

四 長屋の一年

正月／春の行事／夏の行事／秋・冬の行事／町の「ハレとケ」と月並の行事

635

第二節 都市と銭湯

一 愛知県の銭湯

銭湯の歴史／都市の銭湯／転換期の現状と課題／名古屋市の銭湯の特色

641

二 豊橋の銭湯

銭湯の変遷／東田遊廓と銭湯

649

三 「千代之湯」の戦後

銭湯のバラエティ化／燃焼施設と水／銭湯と電化／銭湯客の動向／浴槽組合の活動

651

四 銭湯と業者

鶴亀温水機／マイル業者

657

第二章 都市の社会と祭礼

第一節 犬山の町内組織と犬山祭り

一 城下町犬山……………661

伝統都市の社会／犬山城下町の形成／犬山の町並み

二 犬山の町内組織……………667

役職／組費／会合／町内の行事と当番／町内のつき合い／犬山の町内組織の特色

三 犬山祭りの組織……………677

犬山祭り／町代と警固／当番／下山と中山連／テコ・綱割・後見／農村からのテコ／テコ問題／自治と祭礼の一体性

第二節 城下町名古屋の祭礼と町出入り

一 城下町と町会

(一) 町と格……………689

城下町名古屋の形成／堅町と横町／山車祭りと町の格

(二) 家の格……………693

町内の階層／間口と町入用／祭礼と家の格

(三) 町会と祭り町内……………698

町会と町のつきあい／氏子町と祭り町内

二 山車祭りと町出入り

(一) 出入り衆と町雇い……………704

商家と出入り／町出入り／町雇いの火消組／町雇いの小使

(二) 山車祭りと山車組……………709

名古屋東照宮祭礼と山車組／祭礼の組織と山車組／山車の組み立てと山車の曳行／山車組と火消組

(三) 祭礼と出入り衆 720

商家の出入りと山車の曳行／荷役の日雇と楯方組の請負／大工・日雇と山車組の請負

第三節 津島の町衆と津島祭り

一 津島の町内組織 726

中世都市・津島／津島の町並み／役職と町衆／町費と町衆／町内のつき合い

二 津島祭りの組織 731

津島祭り／車屋と乗り方／祭りと出入り衆／出入り衆の仕事／町衆の娯楽としての祭り／

祭礼組織の変化／自治と祭礼の分離

第三章 商家と工場

第一節 伝統的商家のくらし

一 「店」の民俗

(一) 商家の構造 743

伝統的商家のしきたり／「店」と「奥」

(二) 「店」の使用人 747

小僧の入店／小僧の呼び名／小僧の境遇／小僧の教育／元服／番頭／常備と日傭／女店員

(三) 「店」のくらし 758

お仕着せ／食事／風呂当番／就寝／給金と小遣い／休日／姦入り／「奥」との関わり

(四) 「店」の仕事 764

	海産物商の仕事／酒小売商の仕事／織物問屋の仕事／百貨店の仕事	
(五)	「店」の行事と信仰 棚卸しとお帳綴じ／初荷と初売り・恵比須講／「店」の信仰	773
(六)	別家制度 別家のメリット／「中北商店」の別家制度／伝統的な経営精神の継承	777
二	「奥」の民俗	
(一)	「奥」のくらし	781
(二)	「奥」とお出入り お出入りのタイプ／お出入りと主家／商家の婚礼とお出入り／商家の葬式とお出入り／ 町衆の祭りとお入り衆／お入り制度の解体	789
第二節	職人と伝統工芸	
一	徒弟制のしくみ	800
	都市の職人／染め物屋の小僧／徒弟の生活／染色技術の修得／番頭と別家	
二	染色の技術と仕事 黒紋付の染色／色染めと手描き友禪／型友禪／受注と仕事の季節／京都志向と名古屋らしさ	805
第三節	製糸と機屋	
一	繊維工場の民俗 愛知県と繊維産業／飛騨からの糸引き奉公／製糸女工の待遇／繊維工場の民俗	813
二	豊橋地方の製糸工場の仕事とくらし (一) 玉糸製糸の仕事	818

第四章 都市民の楽しみと文化

第一節 金魚と菊人形

一 ジキンという金魚の飼育技術

愛知県天然記念物／ジキンの特徴／調色の技術／はめ合わせるといふ改造技術

豊橋地方の製糸業／糸を引く工程／繭の仕入れ／煮繭／繰糸／繰糸の手順／糸をとる技術／

ホウキ／生糸の繰糸／成績／荷造りと検査場

(二) 製糸工場のくらし

工場の日／休みと給料／年中行事と福利厚生／結婚退職

三 尾西地方の織物工場の仕事とくらし

(一) 機屋の経営

尾西地方の織物業／機屋の経営／前借金と年季奉公／女工の故郷と募集員

(二) 機織りの仕事

織りのメカニズム／毛織物の力織機／織る前の準備／機織り仕事／男女の分業／織機の調整／

検査と綿掃除／修整屋・整理屋／キズ反の責任

(三) 織物工場のくらし

織物工場の日／織物工場の休みと行事／女工の給料／オセイボウ／恋愛と結婚／熟練工の確保

(四) 戦後の機屋

ガチャマン／織物の変化と織機の進化／雇用の変化／戦後の機織り仕事／流行と見本／

繊維産業の構造変化

二	菊人形の製作技術……………	864
	高浜市の菊師と吉浜細工人形／吉浜地区の菊師の誕生／吉浜細工人形の起源／菊師の全国展開／菊師の技術／菊人形の胴殻が基本／都市で生まれた自然鑑賞の姿	
	第二節 盛り場の民俗	
一	大須の歴史的景観……………	875
	寺社地と盛り場／大須観音／清寿院／大光院・七寺／万松寺・総見寺／借地化する境内／大須と遊廓	
二	映画興行の町・大須……………	883
	映画の町／映画館・劇場の経営／大須の飲食店／大須の商店街／戦後の大須	
三	現在の大須……………	890
	停滞と再生／大須大道町人祭／電気街から若者・異文化の街へ／賑わう緑日／盛り場の条件	
	第三節 都市の接客文化と芸妓	
一	料理屋と接待……………	900
	津島の料理屋と芸妓／瀬戸の料理屋と芸妓	
二	芸妓のくらし……………	903
	名古屋芸妓と盛菜連／芸妓の修業／日本髪と着物／お座敷の準備／お座敷／線香代と置屋／芸妓の行事／戦争と戦後の名古屋芸妓／都市の接客文化	
	第四節 遊蕩の文化	
一	遊廓の世界……………	916
	非日常空間としての遊廓／中村遊廓／妓楼の内部／娼妓のくらし／遊廓での遊び／遊蕩の文化／「苦界」としての遊廓	
二	「赤線」の時代……………	928

話者・協力者一覧

愛知県史編さん関係者名簿

執筆分担

あとがき

写真・図版・表一覧

参考文献・資料一覧

索引